



資料提供	
平成20年2月29日	
提供 (担当者)	地方独立行政法人 鳥取県産業技術センター - 機械素材研究所 無機材料科 菊井(きくい)・伊達(だて)
電話	0857-37-1811

「ICP 発光分光分析装置技術講習会」の開催について

地方独立行政法人鳥取県産業技術センター 機械素材研究所（所長 柏木秀文 加ワキ ヒデフミ）では、このたび新規に導入した「ICP 発光分光分析装置」の概要と分析事例を中心にした技術講習会を開催します。

この装置は、RoHS 指令により規制されている環境に有害な成分の精密分析が可能で、企業の方には製品中の規制物質の検査などに活用頂けます。

- * ICP 発光分光分析法（高周波誘導結合プラズマ発光分光分析法）
英文の Inductively Coupled Plasma の頭文字をとった分光分析法の一つの手法。
高精度で迅速な無機分析が可能で分析、監視や評価などに幅広く利用されている。

- 日時：3月11日（火）14時～16時30分（受付13時30分～）
- 場所：鳥取県産業技術センター 機械素材研究所
（米子市日下1247 TEL: 0859-37-1811）
- 内容：装置の基礎操作と分析事例の紹介
- 講師：エスアイアイ・ナノテクノロジー（株） 分析応用技術部 応用技術3課
ICP発光・質量分析装置担当 山田 政行（ヤマダ マサユキ）氏
<http://www.siint.com/index.shtml>
- 参加費：無料
- 申込方法及び締切
下記の申込先にお問合せのうえ、お申し込みください。
締切日：3月7日（金）
- 申込先
鳥取県産業技術センター 機械素材研究所
無機材料科 伊達(ダテ)
電話：0859-37-1811 FAX：0859-37-1824
電子メール：datey@pref.tottori.jp



装置外観

機器仕様

メーカー：エスアイアイ ナノテクノロジー（株）
型式：SPS3100 24H

主な性能

- ・分光器：4320本/mm（分光器1）
2400本/mm（分光器2）
- ・波長範囲：160-400nm、185-770nm
- ・測定対象：金属材料や食品中の微量元素
RoHS 規制対象元素（Cd, T-Cr, Pb, Hg 等）

- * 本装置は日本自転車振興会競輪の収益金の一部から補助を受けて設置した機器です。



<http://ringring-keirin.jp/>